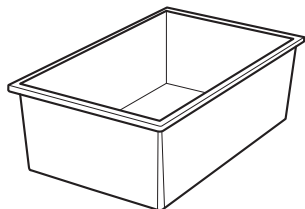


この度は、当社の商品をご購入いただき、誠にありがとうございます。本商品のご使用前に、この説明書をよくお読みいただき、正しくお使いください。  
また、お読みになった後はいつでもご覧になれるよう、大切に保管してください。

### 部品の確認

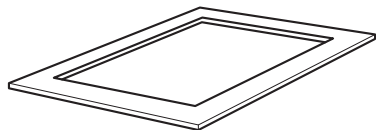
部品の種類と数をお確かめください。

QUA-365L



クアドラ：1個

QUA-FLC3



クアドラ用フレーム：1個

### ▲ 使用上のご注意

ここに書かれた内容は、あなたや他の人への危害や損害を未然に防ぐための重要な内容です。安全にお使いいただくために、必ずお守りください。

- 商品の組み立て、施工については必ず取扱説明書に従って行ってください。また施工完了後に取扱説明書を施主様にお渡しするとともに、取扱方法およびメンテナンスについて十分ご説明ください。
- 危険な場所や通行の邪魔になると思われる場所への設置はおやめください。
- 運動具やお子様の遊具等、目的以外の使用や分解、改造はしないでください。破損や事故の原因になります。
- 火気の近くや高温になる場所では使用しないでください。熱の影響により、商品の变形や火災の原因になります。
- すき間に手や指を入れないでください。
- 必ず安定した場所に確実に設置してください。
- 床に傾斜や段差のある不安定な場所では使用しないでください。
- 設置場所のスペースや安全性を十分に確認してください。
- 本製品は、ご家庭や商業施設などの池用です。  
プールや温泉施設、お湯を溜めた浴槽など、人が入る場所には絶対施工しないでください。
- 安全のため、2名以上で作業してください。取付、施工、組立は必ず、有資格者が施工を行ってください。
- 設置の際に、商品本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因となります。
- 商品に乗ったり、寄りかかったりしないでください。ケガをする危険があります。
- 常温の水以外の液体(お湯、発火性の液体:ガンソリン/ベンキなど)に入れないでください。  
また着色剤等を使用しないでください。
- 通行の妨げになる場所には設置しないでください。
- 終日、直射日光があたり続けるような場所は避け、水の温度が適度に上がるくらいの場所に設置してください。
- 設置の際に、商品本体を落としたり、強い衝撃を与えないでください。破損の原因となります。

### 定期点検・お手入れ時のご注意

#### 汚れを落とすとき

- 汚れた場合は水洗いをしてください。
- シンナー等の溶剤は、お手入れに使用しないでください。
- ブラシ等でこするとキズが付くことがありますのでご注意ください。

品番	材質	外形寸法(cm)	重量(kg)
QUA-365L	低密度ポリエチレン	幅118×奥行き78×高さ44	5.5
QUA-FLC3	ステンレス	幅120×奥行き82×高さ2	3

- ◆部品の形状、仕様等が、出荷時期によって、予告なく若干変更される場合があります。ご了承ください。
- ◆ご不要になった商品は、地域の条例等に従って正しく処分してください。

QUA-365L:MADE IN NETHERLAND / QUA-FLC3:MADE IN JAPAN

### 株式会社タカシヨー

本社 〒642-0017 和歌山県海南市南赤坂20-1  
TEL. 073-482-4128(代) FAX. 073-486-2560(代)

### お客様サービスセンター

通話料無料 0120-51-4128 こいよいよにわ

受付時間/月～金 AM9:00～PM5:00(祝日は除く)

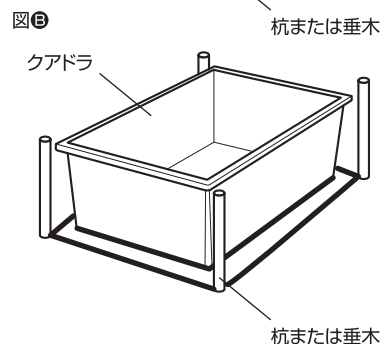
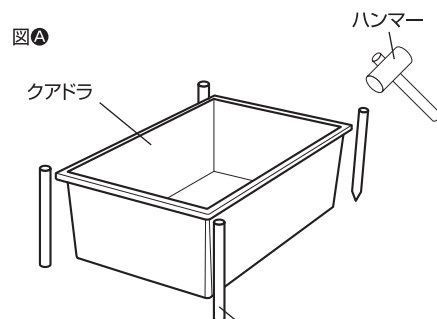
## 施工方法

### 1 設置場所を決定します

- ①設置場所のスペースや安全性を十分に確認した上で、クアドラを設置場所に仮置きします。
- ②設置場所の地面をある程度、平らにします。

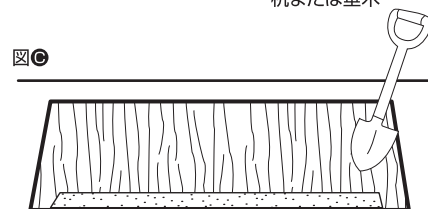
### 2 クアドラの枠を型取りします

- ①クアドラを設置場所に置き、杭や垂木等で仮固定します。(図A)
- ②クアドラの外枠、底部分を地面に型取りします。(図B)



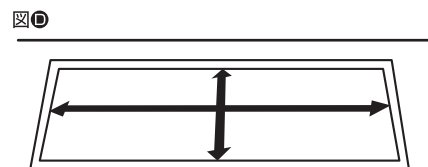
### 3 地面に穴を掘ります

一時的にクアドラをどけ、外側、底部分をそれぞれ掘っていきます。底部分に関しては、クアドラの高さより5cm程度深く穴を掘り、石等の突起物を取り除き、後で砂を入れて表面を平らにするための準備しておきます。(図C)



### 4 砂を敷き、クアドラを入れます

掘った土の表面をきれいにし、底部分に約5cmの厚さで砂を敷き、クアドラを入れて水平かどうかを確認します。水平がとれていない場合、再度クアドラを取り出し、調節します。(図D)



#### ポイント

水平は必ず縦と横の長短2方向を確認しながら調節してください。

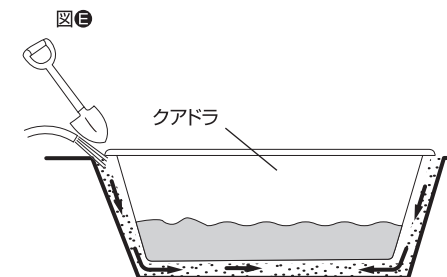
## 組立方法

### 5 砂ぎめをして、水を入れます

クアドラに水を1/3入れ、重しとします。クアドラと地面にすき間ができないように、水を少しずつ流しながら土を入れます。クアドラの破損を防ぐため、底砂を下地に使用してください。(図E)

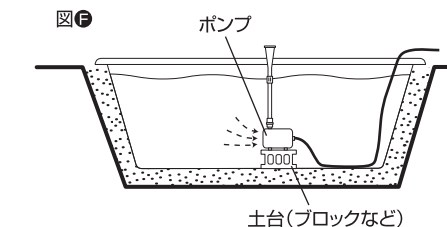
#### ⚠️ ご注意

- 土を入れる際、あまり多く水を入れると、クアドラが浮き上がる恐れがありますので、ご注意ください。
- バランスよく砂ぎめしないと土圧でクアドラが変形する恐れがあります。
- 最初の水入れてでクアドラが安定した状態で、再度水平確認してください。



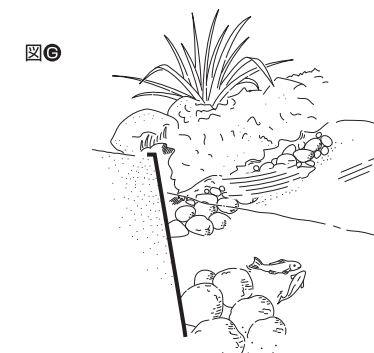
### 6 ポンプの設置について

ポンプは必ずブロック等の土台を設け、直接底面に置かないようにしてください(水底のゴミ等を吸い込まないため)。(図F)



### 7 植栽について

土壌がしまり、完全に固定するまで様子を見た後、敷石や植栽等の作業を行います。岸辺と水辺をつなぐ、最も重要な収まり、端部を隠し、自然な様子を演出します。(図G)



### 8 クアドラ用フレームを使用する場合

クアドラとクアドラ用フレームをしっかりと固定してください(より確実に固定する場合は、両側の2点にコーキング剤を使用してください)。

